

しゃきょう
泉佐野市 **社協**
だより



No. 53
2017.1

泉佐野市社会福祉協議会
イメージキャラクター
シャッピー

Izumisano City
Council of Social Welfare
Information

平成28年度 誰もが安心して暮らせるまちづくり

小地域ネットワーク活動報告集会

2/14
(火)

13:00~15:30 (開場 12:30)

場
所

エブノ 泉の森ホール 小ホール

〒598-0005 泉佐野市市場東 1-295-1

入場
無料

誰でも参加できます。 手話通訳あり

第1部 実践発表

◆長滝地区福祉委員会 中ノ番支部

子育てサロン
「あおぞら」の
とりくみ



◆長坂地区福祉委員会 泉ヶ丘支部

誰でも来られるサロン
「ひだまり」の
とりくみ



第2部 講演

『聴覚障がい者が災害時にこまること』

安藤美紀さん (NPO法人MAMIE代表、漫画家)

特定非営利法人 MAMIE (マミー) 代表。日本漫画家協会会員。鹿児島県生まれ、大阪府在住。生まれつき聴覚障がい者。1986 年には第 19 回りぼん新人漫画賞努力賞を受賞。2002 年には、きこえない母親ときこえる息子を描いた漫画「夏の音が聞こえるとき」が冬季 YOU 漫画賞期待賞を受賞。現在は「聞こえないことって?」「聴導犬って?」のパラパラ漫画動画をはじめ「聴覚障害者の災害の困ることって?」のパラパラ漫画動画が NPO アワード賞として受賞。現在は神奈川テレビ「目で聴くテレビ」で「防災と補助犬」連載中。MAMIE では障がい児の学ぶ場として、学習塾や絵画教室などを開催するなど幅広く活躍されています。また聴導犬を全国に普及するための活動も精力的に行われており、聴導犬レオンとともに、全国各地で講演活動も行われています。



報告会終了後、
2Fレセプション
ホールにて
ミニサロン開催

参加
自由

飲み物+
ケーキ1つ
300円



主催

(社福) 泉佐野市社会福祉協議会

問合せ

☎072-464-2259



社会福祉法人
泉佐野市社会福祉協議会

〒598-0007 泉佐野市上町1丁目2番9号
(市立社会福祉センター内・2階)

TEL 072-464-2259 (代) FAX 072-462-5400
<http://izumisanoshakyo.or.jp>

特集

1月17日は防災とボランティア

被災者と
ボランティアを結ぶ
災害ボランティアセンター

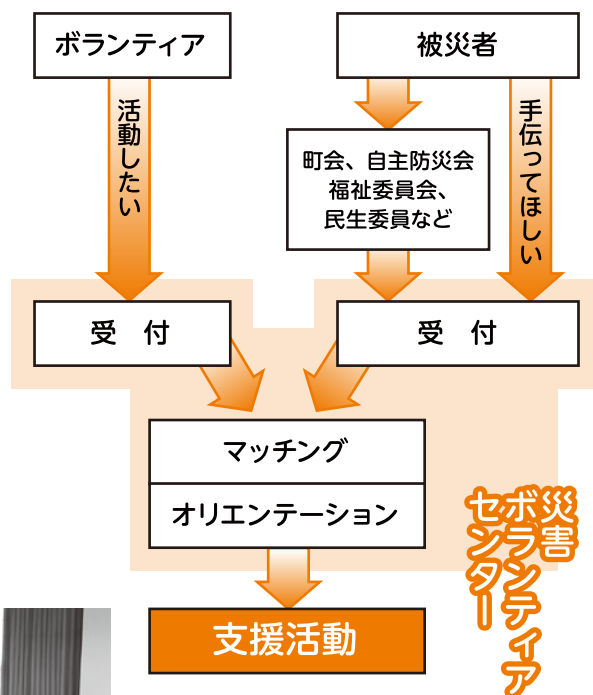
災害が起こった時には、日頃、周囲の支えや見守りを必要としている人たちだけでなく、これまで特に支援を受けずに生活していた人たちのなかにも被災によって援助を必要とする状態になります。そのような状況においては、行政による復興支援とともに被災者同士の助け合いや、被災地以外からかけつけてくるボランティアによる支援が重大な役割を果たします。

泉佐野市社協では、日頃の地域福祉活動におけるつながりを活かして、災害が起きた際には、被災者の支援や被災地の復興に寄与するための災害ボランティアセンターを設置・運営する協定を平成24年3月に泉佐野市と結んでいます。



定期的に役職員で災害時の対応についての訓練を行っています。

災害時のボランティア活動の流れ



災害ボランティア事前登録事業について

災害が起きたときに、迅速にボランティア活動が行えるよう、発災時の復興支援活動に協力していただける市民ボランティアの事前登録を行っています（現在登録者数26名）。



災害が起こった時…

- 被災地での被災者支援活動
- 災害ボランティアセンターの運営支援

社協・地域福祉グループで
随時受付

平常時

- 災害ボランティア活動に関する研修・訓練など
- 登録ボランティア同士のネットワークづくり



の日です!!

1月17日は、「防災とボランティアの日」に指定されており、災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることとされています。泉佐野でも防災に関する様々なボランティア活動が日頃から取り組まれています。



**支援を要する人が
取り残されないために、
日頃のご近所づきあいが
大切です**

高齢者や障がい者など、日頃から支援を要する人が亡くなる割合は、それ以外の人たちよりも高くなります。泉佐野市社会福祉協議会では、阪神大震災が起きた平成7年以降、見守り声かけや交流事業を通じて、地域住民同士が支えあう「小地域ネットワーク活動」を推進してきました。

地区福祉委員会の活動

地区福祉委員会とは、町会・自治会を中心に、民生委員児童委員やボランティアなどの地域住民、小学校や民間保育園などの関係機関によって組織される、地域福祉活動を推進する団体です。

泉佐野市内では、おおむね小学校区単位に市内全域で組織され、小地域ネットワーク活動をはじめとした、さまざまな地域福祉活動に取り組んでいます。

小地域ネットワーク活動

○個別支援活動

支援を必要とする人たちを地域から孤立させないために定期的に自宅を訪問し、声かけをする活動です。

○グループ支援活動

町内会館（集会所）や学校、郊外などで、同じ地域に住む人同士で交流することによって、仲間づくりや情報交換を行う活動です。

グループ支援活動の取り組み例は次ページの活動紹介をご覧ください！



地域の絆づくり登録制度への支援



泉佐野市では、市が主体となり「地域の絆づくり登録制度」（避難行動要支援者登録制度）を実施しています。これは地域の中で日常からの見守り・声かけ活動や災害時の支援体制づくりを行う制度です。ひとり暮らし高齢者や障がいのある人など（「要支援者」）からの登録申請を受付け、登録いただいた

情報を市関係部局や支援団体と情報共有しています。

泉佐野市社会福祉協議会は、「地域の絆づくり登録制度」における個別計画作成のお手伝いをしています。個別計画とは、要支援者の方の避難における配慮等支援内容を書いたもので、要支援者本人と自主防災組織や福祉委員会など地域支援者の方々と一緒に作成していくものです。

社協は、個別計画を作成していくうえで、地域の実情等に合わせて、地域の支援者の活動がスムーズに進められるよう、防災マップづくり、ささえあいマップづくりなどを通して支援をします。

平時の見守りや、災害時の支援体制等お困りごとがあればご相談ください。



医療情報キットの配布

救急医療情報キットは、救急搬送時の参考にするために、かかりつけ医や薬剤情報、親戚の連絡先などを専用の容器にいらておくものです。登録者の情報は消防署に提供され、いざというときに役立てられます。



2015年4月以降、あらたにキットの配布を希望する方には、泉佐野市地域の絆づくり登録事業への登録をお願いしています。

小地域
ネットワーク
活動紹介

グループ支援活動の取り組み

中ノ番支部福祉委員会
子育てサロン
「あおぞら」

♪HAPPY HALLOWEEN♪

★ お菓子を
くれなきや
★ イタズラするぞ！

10月29日(土)の14時から
ハロウィンパーティをしました。仮
装をして集まり、親子合わせて総
勢約100名の参加がありました。
みんなで「Trick or treat♪」と
言い町内を回り、お菓子をもらい
ました。「子どもたちの顔を見て
元気をもらったよ」という町内の
方のお声もいただきました。



社会福祉センター指定管理事業

白鳥まゆライブ

「チュラサン娘」・「星の数ほど」など

1/23月

入場無料

先着120名



社会福祉センター 3階 大会議室
14:00～ 開演

受付開始:1月10日(火)から

参加対象:市内在住の障がい者および60歳以上高齢者

【申込み・お問い合わせは】

社会福祉センター 1階 事務所まで(TEL 464-2563)

泉州冬美座 歌謡ショー



を社会福祉センター
1階大広間で
開催しました。

平成28年10月28日(金)
14:00 開演

社会福祉協議会・老人福祉センターの紹介後、いよいよ
ショーがはじまりました。「歌あり・踊りあり・笑い
あり」多くの歓声があがり、「良かった」・「面白かった」
のお声をいただきました。2名のカラオケ飛び入り参加
もあり、大いに盛り上がりしました。(入場者数93名)

ボランティアセンター



泉佐野市社協ボランティアセンターでは、「ボランティアをしてみたい人」と「ボランティアに来てほしい施設・団体」の橋渡しをしています。毎月第4水曜日のサロン・ド・ボランティアでは、受け入れ施設職員が参加して交流しますので、お気軽にご参加下さい。

交流会

毎月第4水曜日

(1月は25日に開催) 13:30～
社会福祉センター3階



**11月24日(木)にボランティア研修
交流会を開催しました。**

当日は70名を超える多くのボランティアが参加され、いちよの森の職員から障がい者の施設や、障害者差別解消法について講義していただき、グループで障がいについてのイメージや、今後どのように関わられるか話をしました。楽しく学びのある時間を過ごしました。



社協登録

ボランティアグループ紹介



演劇集団 サザンボイス 会員募集!!



名前のとおり、演劇大好きメンバーが集まっています。大道具・小道具・衣装等もほとんど手作りしています。練習前にストレッチ、発声の腹式呼吸、早口言葉をするので脳トレにも最適です。主な訪問先は、高齢者・障がい者などの施設、地域の交流会などで、見て下さる方々と交流を深めています。「えーかったでー! またきてや」の声に感動した練習練習です。ぜひ見学に来てください。

活動日・活動場所

- 第1・3木曜日10:00～15:00
生涯学習センター
- 第2・4木曜日10:00～16:00
社会福祉センター 代表:野口幸子

ボランティア入門講座開催!!

ボランティアってどんなもの?
どんなボランティアがあるの?
一度してみたいけど、すぐに行くのは・・・
などなど、色々な不安や質問にお答えします。
初めての方もそうでない方も一緒にボランティアについて考えましょう♪



内容

- ①車いすの使い方
- ②簡単な手話体験
- ③ボランティアについて
- ④ボランティアさんと交流会

日時: **2月6日(月)** 13:30～15:00

場所: 泉佐野市社会福祉協議会 2階研修室

お気軽にお問い合わせください。



ありがとうございます

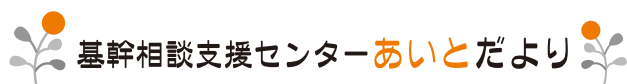
善意銀行

善意銀行はみなさまの善意を寄託(寄付)として受け、社会福祉の発展に寄与するべく運用することを目的としています。

★善意銀行 寄託 平成28年10月～11月末受付分
○ 人生道場 200,000円

★社協一般寄付 平成28年10月～11月末受付分
○ 匿名 3,000円

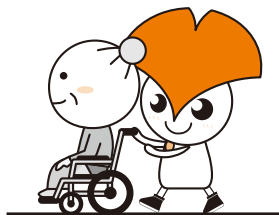
善意のご厚志ありがとうございました。(敬称略)



しょう 障がいについて まな 学ぼう

障がいは、決して特別なことではありません。だれもが得意なこと、得意じゃないこと、できること、苦手なことがあるということについて考え、学んでみましょう。

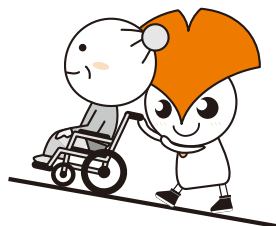
車いすの使い方



押しはじめ(スタート)

押しはじめる前に足が足置き(フットレスト)にのっているか確認します。

押しはじめるときは、「進みます」「押します」など声をかけましょう。



ブレーキのかけ方

車いすを止めて、片方の手でハンドグリップを握ります。もう片方の手でブレーキ(ストッパー)をかけます。反対側も同じようにブレーキ(ストッパー)をかけます。

車いす体験

in 上之郷小学校



10月7日に3年生40名を対象に社協から専門職3名とCSW、地域のボランティアさん5名が協力して、車いす体験を行いました。車いすを利用する時に気をつけることや、声のかけ方などの説明を職員から聞いた後、車いすを使った体験をしました。



1

認知症カフェ オレンジカフェ いずみさの



認知症の人やその家族、認知症に関心のある方や専門職が互いに交流できる茶話会です。今回は、オカリナ演奏も予定しています。

【日時】 **1月20日(金)**
13:30~15:30
(途中退席、途中参加も可能です)

【場所】 社会福祉センター 3階

【対象】 認知症の人やその家族、
認知症に関心のある市民
(在勤・在住)

【申込】 不要

**1,2共に、
参加無料**

希望の方は、
コーヒー紅茶など
100円で提供
します。



2

介護予防講演会「認知症予防～作業療法士からのご提案～」 「オレンジカフェいずみさの」内で開催します。

【日時】 **2月17日(金) 13:30~15:30**

【場所】 社会福祉センター 3階

【講師】 のざき けん
野崎 健さん

(希望や訪問看護ステーション泉州支所 作業療法士)

【内容】 ちょっとした工夫や認知症に対しての見方を変えることが「認知症予防」につながります。生活の中でできることをわかりやすくお伝えします。

【対象】 泉佐野市内在住・在勤者

【定員】 60名(先着順)

【申込】 2月1日(水)以降に電話、FAXで

※手話通訳をご希望の方は2月10日までにご連絡ください。

問い合わせは…

泉佐野市社協地域包括支援センター

TEL 464-2977・FAX 462-5400

こんにちは！CSW（コミュニティソーシャルワーカー）です。

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）は、地域のみなさんの悩みごとや困りごとの相談に応じ、関係機関等と連携しながら一緒に解決に向けて取り組む相談員です。

各地域担当のCSWをおおむね中学校区に配置し、社会福祉協議会では新池中学校区及び市内全体の調整役を担っています。

お気軽に
ご相談ください！



中学校区	配置施設（法人）	電 話 F A X	担当
佐野中	泉ヶ丘園 (社福)泉ヶ丘福祉会	TEL 458-2100 FAX 458-0500	高井 須藤
第三中	ホライズン (社福) 水平会	TEL 460-2020 080-6192-4342 FAX 460-2670	内野
新池中	(社福) 泉佐野市 社会福祉協議会	TEL 469-2155 FAX 462-5400	松崎
日根野中 長南中	ラポート ともえ (社福)常茂恵会	TEL 490-2030 FAX 490-2033	竹田

例えば…
こんな場合

若年性認知症のご本人が
地域生活を継続できる
ように環境を整え、
周囲に理解を求めたケース

【内容】

ご本人(50歳)は、若年性認知症により仕事を続けることが困難になり、1人で生活している。1人で外出すると、小学生とトラブルになり、警察に通報されたりしている。

CSWの支援内容

- ①ご本人、地域の小学校からそれぞれ状況を聴き取り。
- ②ケアマネジャーとともに、ヘルパー利用等のサービスの調整と、日中にご本人が安心して過ごせる場所を検討。
- ③障がい者の作業所に通所することとなる。
- ④小学校では「子どもを怒鳴ったり追いかけたりする人」という認識であったが、子どもが本人をからかっている事実も判明。
- ⑤若年性認知症についての正しい理解を広げるために、主任児童委員や社協の地区担当者、地域包括支援センターと連携し、小学校の教員のみなさんを対象に『認知症サポーター養成講座』を実施した。

認知症サポーター 養成講座を受講しましょう！

認知症サポーターとは認知症を正しく理解し、認知症の方や家族に対して温かい目で見守る「応援者」です。

あなたの地域や職場、学校、各種会合などで認知症について学んでみませんか？

受講者にはオレンジリングを配布致します。

泉佐野市在住・在勤・在学者(概ね10名以上団体)を対象としています。

※小学生以上。

時間は1時間～1時間30分程度

認知症サポーター養成講座の講師を派遣します。

【申込・お問い合わせは】
泉佐野市社協地域包括支援センター
TEL 464-2977
FAX 462-5400



大阪府生活福祉資金 教育支援資金貸付のご案内

対象者

生活保護世帯、府市民税非課税世帯などの低所得者世帯(生活保護の1.8倍以内)進学する本人が「借入申込者」、その世帯の生計中心者が「連帯借受人」となる必要があります(等しく連帯債務を負います)。

貸付対象

- ◆高校・高等専門学校・短期大学・大学の教育支援費(大学院は除く)
- ◆同上の就学支度費



※大阪府育英会、日本学生支援機構奨学金等の貸付制度を優先して活用していただきますが、すぐに活用できない場合に、それまでの「つなぎ」として貸付を行うものです。

貸付には審査があります。返済計画については、十分ご検討ください。貸付限度額・必要書類等の詳細については、入学先が決定後、地域福祉グループ窓口までお問い合わせください。

イベント・募集

泉佐野市社会福祉協議会
職員募集

1. 業務内容

社会福祉協議会業務全般

2. 受験資格

昭和61年4月2日以降に生まれ、大学卒業程度の学力があり、採用時点で社会福祉士資格および普通運転免許を有する人。

3. 採用予定人数 1名

4. 試験日

1次試験(筆記・作文) 1月21日(土) 9:30

2次試験(面接) 1月31日(火)

※1次試験合格者のみ

5. 採用予定日 平成29年4月1日

6. 申込・問合せ先

1月4日(水)～13日(金)まで(土・日曜日除く)の午前9時～午後5時に社会福祉協議会(☎464-2259)へ(郵送の場合は期間内必着のこと)※募集要項はホームページ(<http://izumisanoshakyo.or.jp>)からダウンロードもできます。障がい児者ふれあい交流会
ボッチャ大会

障がいのある人もない人も共に楽しめるパラリンピックの正式種目にもなっているスポーツ、ボッチャを通じて交流しましょう!

と き 2月25日(土)

13:30～16:00

ところ 社会福祉センター 3階

講 師 大阪体育大学 教育学部

講師 曾根 裕二 氏

対 象 市内在住の方、障がい児者と
その付添者どなたでも

定 員 選手枠36名 付添者36名

申 込 2月17日(金)までに社会福祉協議会に
お申込みください。(Tel464-2259)

パラリンピックで日本代表は銀メダルを獲りました!!

介護支援サポーター研修会のご案内

社会参加と、自らの生きがい・健康づくりのために、介護施設等で話し相手や行事補助などの活動をしてみませんか?

活動後はポイントがつき、年間最大5,000円受け取れます。

日 時/1月24日(火) 13:30～15:30

場 所/社会福祉センター2階 会議室

対 象 者/介護保険の要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の市民

内 容/介護支援サポーターについて、認知症の理解 他

申込締切/1月20日(金)まで

問合せ先/泉佐野市社協地域包括支援センター ☎464-2977 Fax462-5400

相続・遺言・贈与・成年後見
交通事故の無料相談会【日時】1月28日(土)・2月18日(土)
午後1時～4時30分

【場所】社会福祉センター 2階会議室

【内容】行政書士による無料相談会

要予約
先着10名【連絡先】くらし相談センター
☎072-458-1055
(受付平日10時～17時)

有料広告募集

社協だよりに広告を載せませんか?

1枠(縦44mm×横57mm)
1回 1万円(発行部数/約3万部)

詳しくはお問い合わせください

☎ 464-2259

社協・地域福祉グループまで

心配ごと相談所

ボランティア相談員が
あなたの悩み事を
おきします。

秘密厳守です

【日時】毎週月曜日 午後1時～4時

【場所】社会福祉センター 2階相談室

事前予約不要・相談無料